2022年10月 ~ 12月 No.0098
（R5.2発行）

KITASHIN BUSINESS RADAR
きたしんビジネスレーダー

中小企業景気動向調査

この街と生きていく
北空知信用金庫

目　　次

【全業種の業況と見通し】　・・・・・・・　１　～　２

【業態別動向】

＊製　造　業　・・・・・・・　３　～　４
＊建　設　業　（土木工事請負）　・・・・・・・　５　～　６
＊建　設　業　（建築工事請負）　・・・・・・・　７　～　８
＊卸・小　売　業　（食料品販売）　・・・・・・・　９　～１０
＊卸・小　売　業　（衣料品販売）　・・・・・・・１１　～１２
＊卸・小　売　業　（その他販売）　・・・・・・・１３　～１４
＊サービス業　（自動車修理販売関連）　・・・・・・・１５　～１６
＊サービス業　（その他サービス業）　・・・・・・・１７　～１８

【特別調査結果】　・・・・・・・　１９

【経済市場指数動向】

１．人口・世帯数　・・・・・・・　２０
２．労働需給状況　・・・・・・・　２０
３．建築確認申請　・・・・・・・　２０
４．深川金融協会　預金・貸出金残高　・・・・・・・　２１
５．深川手形交換所扱高　・・・・・・・　２１
６．企業倒産状況　・・・・・・・　２１
７．新車登録台数　・・・・・・・　２１

KITASHIN BUSINESS RADAR

北空知管内景気動向調査

令和4年10月～12月期

令和4年度第３/四半期の北空知管内景気調査（令和4年10月～12月実績および令和5年1月～3月見通し）は、98社（製造業9社・建設業39社・卸・小売業25社・サービス業25社）のご協力により集計、作成したものです。

Ⅰ．全業種の業況

◇ 令和4年10月～12月期の業況

令和4年10月～12月期の業況ＤＩ値は　▲ 7.1　と　令和4年7月～9月期の調査に比べ、4.9ポイント悪化した。

業種別に見ると、製造業は、12.2ポイント改善、建設業(土木請負)は、横ばい、建設業(建築請負)は、21ポイント悪化、卸・小売業(食料品販売)は、57.5ポイント悪化、卸・小売業(衣料品販売)は、50ポイント改善、卸・小売業(その他販売)は、9.1ポイント改善、サービス業(自動車修理販売関連)は、4ポイント改善、サービス業(その他)は、7.1ポイント改善する結果となった。

◇ 令和5年1月～3月期の見通し

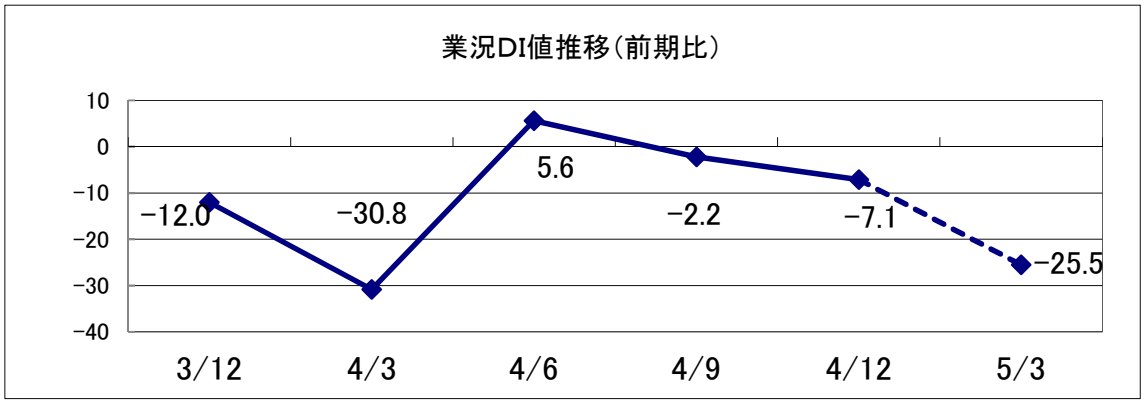
令和5年1月～3月期の業況ＤＩ値は　▲ 25.5　と　令和4年10月～12月期調査より、18.4ポイント悪化すると見込まれている。

業種別に見ると、製造業は、33.3ポイント悪化、建設業(土木請負)は、10ポイント悪化、建設業(建築請負)は、5.3ポイント悪化、卸・小売業(食料品販売)は、30ポイント悪化、卸・小売業(衣料品販売)は、33.3ポイント悪化、卸・小売業(その他販売)は、25ポイント悪化、サービス業(自動車修理販売関連)は、横ばい、サービス業(その他)は、35.7ポイント悪化すると見込まれている。

◇ 集計結果（全業種の状況と見通しについて）

	前期比 (令和4年7月～9月に比べて)	来期予想 (令和5年1月～3月の見通し)	前年同期比 (令和3年10月～12月に比べて)
業　　況	△ 7.1	△ 25.5	△ 8.2
売上(収入)額	△ 3.1	△ 27.6	△ 8.2
仕入(材料)額	△ 2.0	△ 23.5	
原材料在庫	△ 9.2	△ 21.4	
採算〈利益〉	△ 13.3	△ 24.5	△ 12.2
資金繰り	△ 2.0	△ 10.2	
従業員〈含臨時〉	0.0	△ 10.2	

◇ 業況ＤＩ値の推移

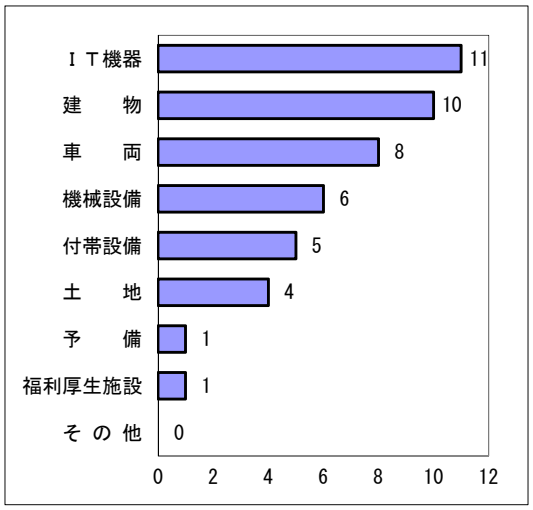


＊ 点線は来期(1月－3月)見通し
＊ ＤＩ値＝「好転」から「悪化」とした割合を引いた業況判断指数

◇設備投資の状況

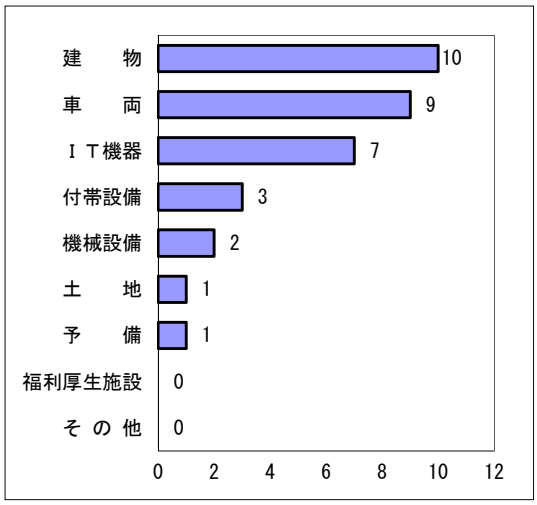
◎今期（10月－12月）に実施

（単位：件）



◎来期（1月－3月）に予定

（単位：件）



◇経営上の問題点（複数回答）

順　位	件　数	項　目　名
1	52	人手（人材）の不足
2	42	従業員の高齢化
3	38	原材料費の高騰
4	25	市場規模の縮小
5	19	建物・機械等設備の老朽化
6	16	同業他社との競合
7	4	ノウハウや技術の継承
8	3	後継者の不在
9	2	広告・宣伝力の不足
9	2	遊休不動産の所持

◇予定している経営施策（複数回答）

順　位	件　数	項　目　名
1	42	人材確保
2	31	経費の節減
3	26	人材育成
4	15	マーケティング
6	9	広告宣伝の実施
7	8	設備導入・入替
9	6	新事業展開
10	2	ブランディング
10	2	新商品開発・リニューアル
12	1	事業買収

Ⅱ．業種別の動向

１．製　造　業

◇　令和4年10月～12月期　の業況

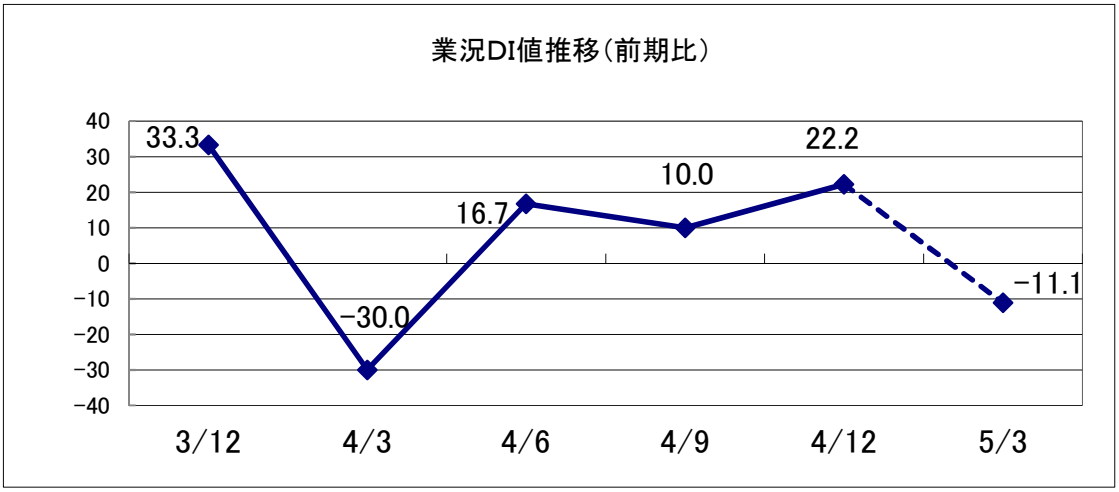
令和4年10月～12月期 の業況ＤＩ値は、　22.2　と、令和4年7月～9月期調査に比べ、
12.2　ポイント 改善した。
調査項目では、下記の結果となった。

売　上(加工)額	ＤＩ値は、	12.2 ポイント 改善
原材料　仕入額	ＤＩ値は、	33.3 ポイント 改善
製　品　在　庫	ＤＩ値は、	2.2 ポイント 改善
採　算〈利　益〉	ＤＩ値は、	11.1 ポイント 改善
資　金　繰　り	ＤＩ値は、	0.0 ポイント 横ばい
従業員〈含臨時〉	ＤＩ値は、	30.0 ポイント 改善

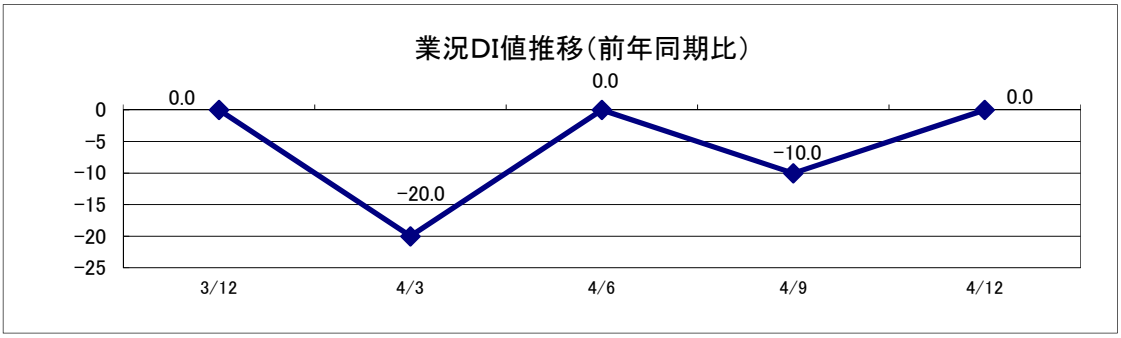
◇項目別ＤＩ値集計結果

	前期比 （令和4年7月～9月に比べて）	来期予想 （令和5年1月～3月の見通し）	前年同期比 （令和3年10月～12月に比べて）
業　　況	22.2	△ 11.1	0.0
売上(加工)額	22.2	△ 22.2	11.1
原材料仕入額	33.3	11.1	
製　品　在　庫	22.2	△ 44.4	
採算〈利　益〉	11.1	△ 11.1	△ 11.1
資　金　繰　り	0.0	22.2	
従業員〈含臨時〉	0.0	△ 22.2	

◇業況ＤＩ値の推移



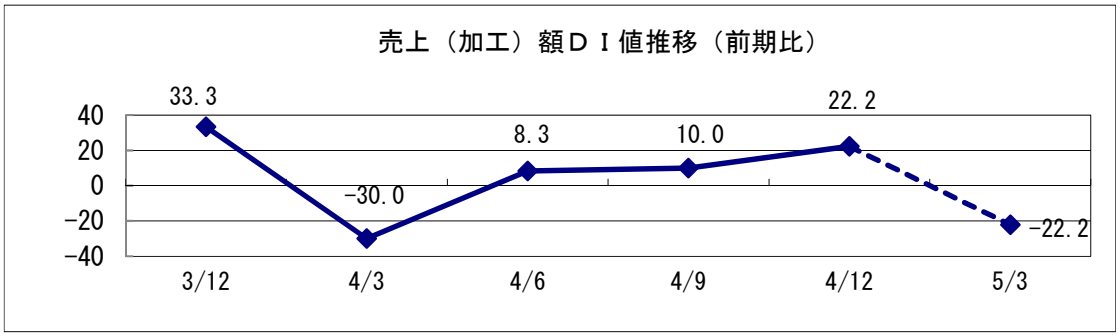
＊ 点線は来期 （1月－3月）の見通し

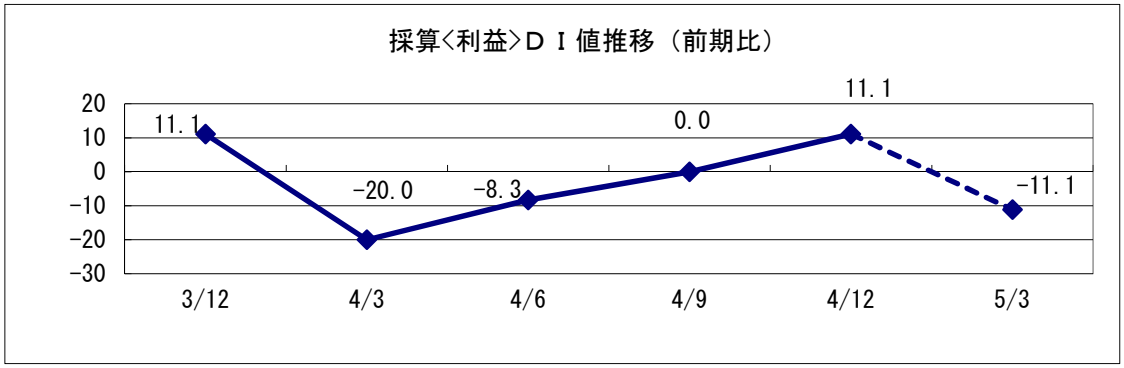


◇　令和5年1月～3月期　の見通し

令和5年1月～3月期　の業況ＤＩ値は、▲ 11.1　と、令和4年10月～12月期調査より
33.3　ポイント 悪化すると見込まれている。
調査項目では、下記のとおり見込まれている。

売　上(加工)額　ＤＩ値は、	44.4	ポイント 悪化の見込
原材料　仕入額　ＤＩ値は、	22.2	ポイント 悪化の見込
製　品　在　庫　ＤＩ値は、	66.6	ポイント 悪化の見込
採　算〈利　益〉ＤＩ値は、	22.2	ポイント 悪化の見込
資　金　繰　り　ＤＩ値は、	22.2	ポイント 改善の見込
従業員〈含臨時〉ＤＩ値は、	22.2	ポイント 悪化の見込





＊ 点線は来期（1月－3月）の見通し

◇ 設備投資の実施状況

今期(10月－12月)に実施

順位	件数	項　　目
1	2	建物
2	1	付帯設備

来期(1月－3月)に実施予定

順位	件数	項　　目
1	2	建物
2	1	付帯設備

◇ 経営上の問題点（複数回答）

順位	件数	項　　目
1	5	原材料費の高騰
2	4	人手（人材）の不足
2	4	建物・機械等設備の老朽
4	2	従業員の高齢化
5	1	市場規模の縮小

◇今後の経営施策（複数回答）

順位	件数	項　　目
1	4	経費の節減
3	3	マーケティング
4	2	設備導入・入替
5	1	人材確保
5	1	新事業展開

２．建設業（土木請負）

◇　令和4年10月～12月期　の業況

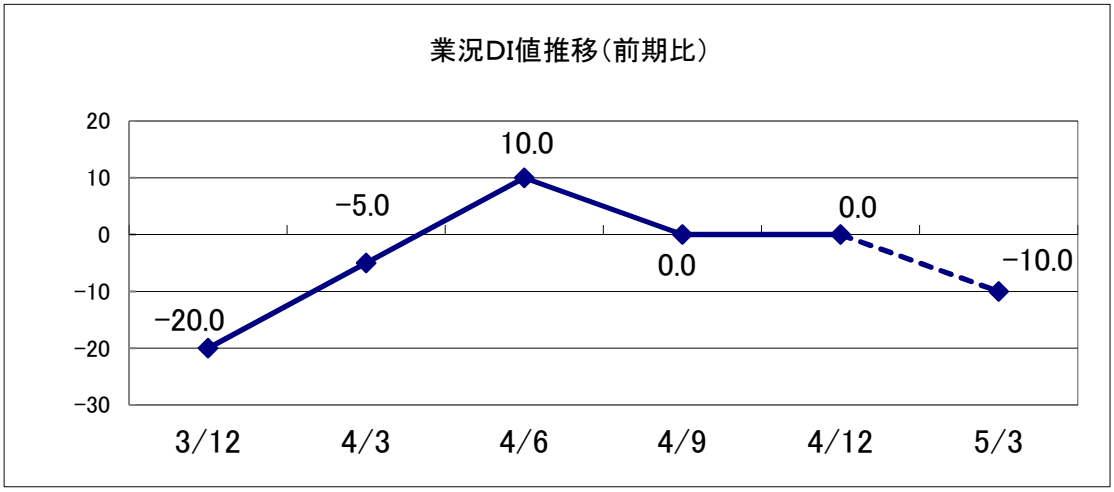
令和4年10月～12月期 の業況ＤＩ値は、　0.0　と、令和4年7月～9月期調査に比べ、
0.0　ポイント 横ばいした。
調査項目では、下記の結果となった。

完成工事額 ＤＩ値は、	0.0	ポイント 横ばい
受注額 ＤＩ値は、	25.8	ポイント 改善
受注契約残 ＤＩ値は、	21.3	ポイント 改善
採算〈利益〉 ＤＩ値は、	0.3	ポイント 改善
資金繰り ＤＩ値は、	5.5	ポイント 改善
従業員〈含臨時〉 ＤＩ値は、	30.8	ポイント 悪化

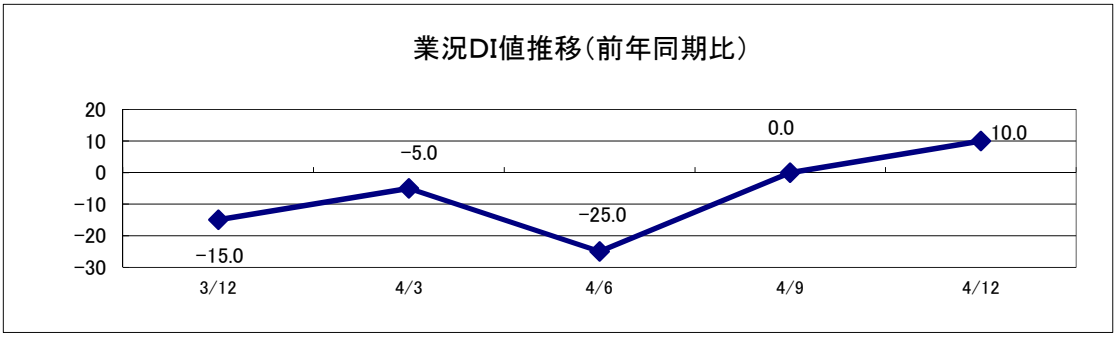
◇項目別ＤＩ値集計結果

	前期比（令和4年7月～9月に比べて）	来期予想（令和5年1月～3月の見通し）	前年同期比（令和3年10月～12月に比べて）
業況	0.0	△ 10.0	10.0
完成工事額	0.0	△ 10.0	20.0
受注額	10.0	△ 30.0	
受注契約残	△ 5.0	△ 30.0	
採算〈利益〉	△ 5.0	△ 15.0	0.0
資金繰り	△ 5.0	△ 5.0	
従業員〈含臨時〉	△ 15.0	△ 15.0	

◇業況ＤＩ値の推移



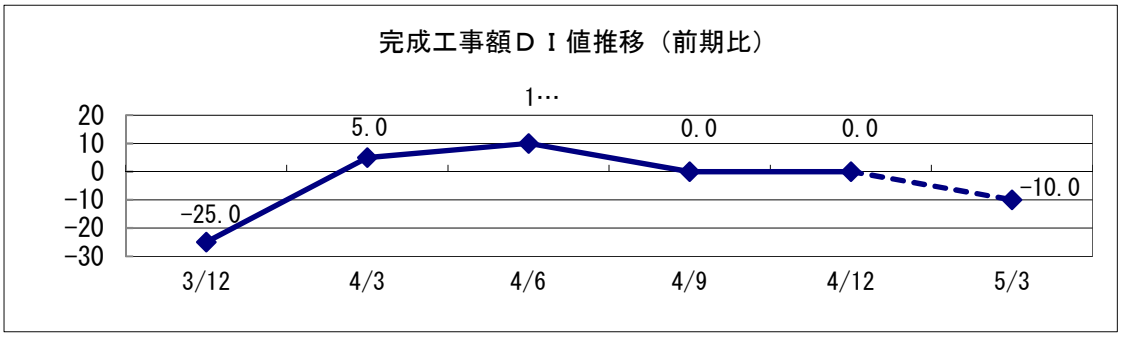
＊ 点線は来期（1月－3月）の見通し

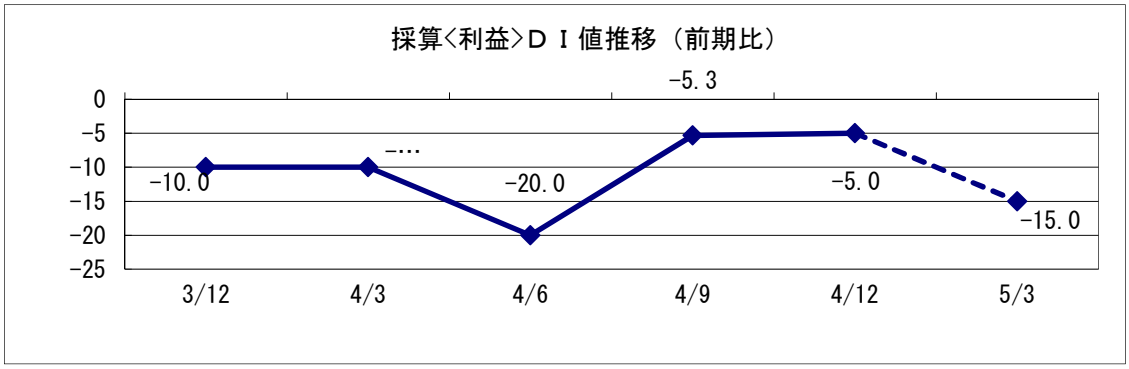


◇　令和5年1月～3月期　の見通し

令和5年1月～3月期　の業況ＤＩ値は、▲ 10.0 と、令和4年10月～12月期 調査より 10.0　ポイント 悪化すると見込まれている。
調査項目では、下記のとおり見込まれている。

完成工事額	ＤＩ値は、	10.0	ポイント 悪化の見込
受注額	ＤＩ値は、	40.0	ポイント 悪化の見込
受注契約残	ＤＩ値は、	25.0	ポイント 悪化の見込
採算〈利益〉	ＤＩ値は、	10.0	ポイント 悪化の見込
資金繰り	ＤＩ値は、	0.0	ポイント 横ばいの見込
従業員〈含臨時〉	ＤＩ値は、	0.0	ポイント 横ばいの見込





＊ 点線は来期（1月－3月）の見通し

◇ 設備投資の実施状況

今期(10月－12月)に実施

順位	件数	項　　目
1	5	車両
2	3	ＩＴ機器
2	3	建物

来期(1月－3月)に実施予定

順位	件数	項　　目
1	4	建物
1	4	車両
3	3	ＩＴ機器

◇ 経営上の問題点（複数回答）

順位	件数	項　　目
1	18	人手（人材）の不足
2	16	従業員の高齢化
3	5	同業他社との競合
4	4	建物・機械等設備の老朽
5	3	原材料費の高騰

◇今後の経営施策（複数回答）

順位	件数	項　　目
1	13	人材確保
2	12	人材育成
3	4	設備導入・入替
4	3	マーケティング
5	2	経費の節減

３．建設業（建築請負）

◇　令和4年10月～12月期　の業況

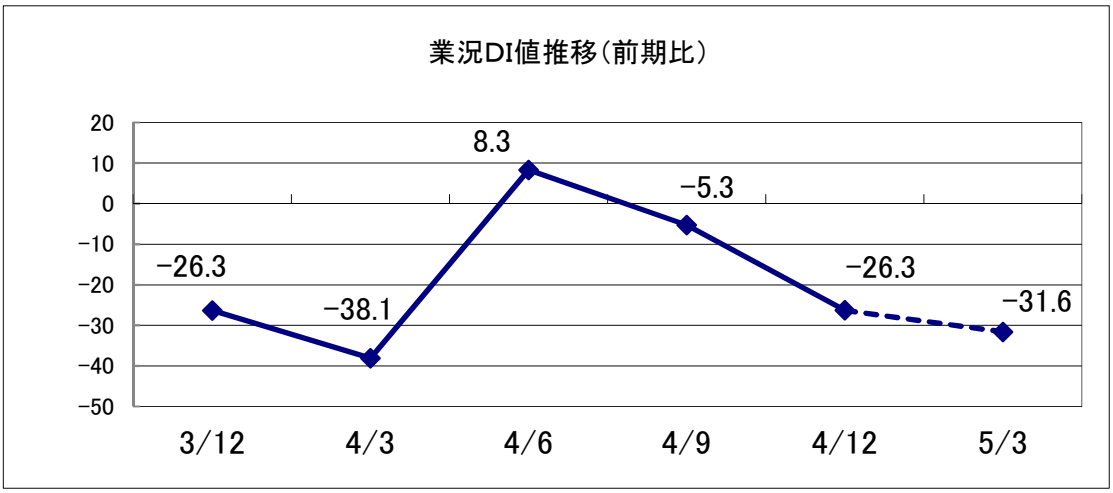
令和4年10月～12月期 の業況ＤＩ値は、 ▲ 26.3 と、令和4年7月～9月期調査に比べ、
21.0 ポイント 悪化した。
調査項目では、下記の結果となった。

完成工事額 ＤＩ値は、	31.6	ポイント 悪化
受注額 ＤＩ値は、	10.5	ポイント 改善
受注契約残 ＤＩ値は、	15.8	ポイント 悪化
採算〈利益〉 ＤＩ値は、	31.5	ポイント 悪化
資金繰り ＤＩ値は、	15.8	ポイント 悪化
従業員〈含臨時〉 ＤＩ値は、	6.2	ポイント 悪化

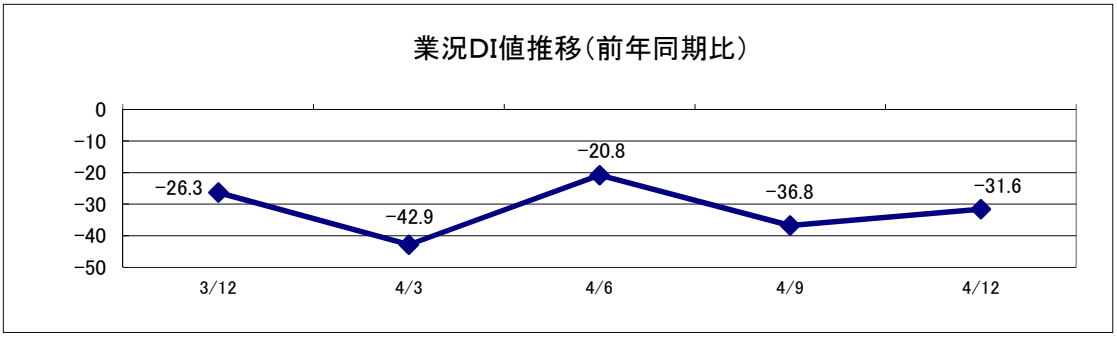
◇項目別ＤＩ値集計結果

	前期比 （令和4年7月～9月に比べて）	来期予想 （令和5年1月～3月の見通し）	前年同期比 （令和3年10月～12月に比べて）
業況	△ 26.3	△ 31.6	△ 31.6
完成工事額	△ 26.3	△ 31.6	△ 31.6
受注額	△ 26.3	△ 42.1	
受注契約残	△ 31.6	△ 5.3	
採算〈利益〉	△ 36.8	△ 36.8	△ 26.3
資金繰り	△ 15.8	△ 10.5	
従業員〈含臨時〉	10.5	△ 10.5	

◇業況ＤＩ値の推移



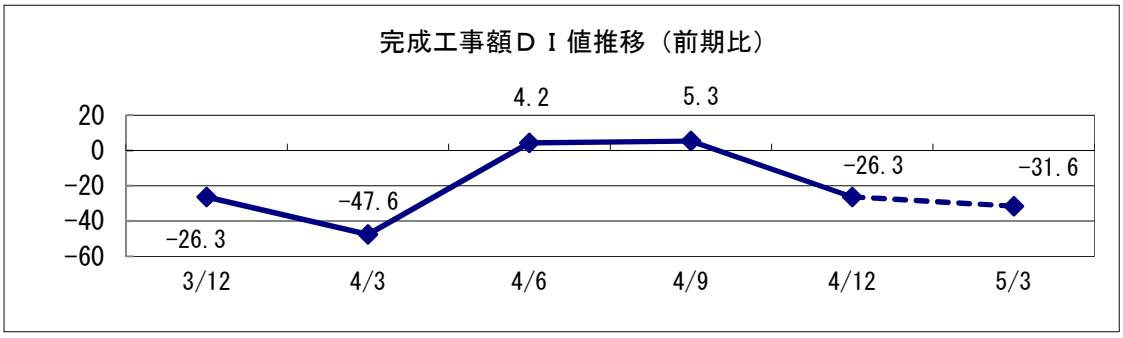
＊ 点線は来期（1月－3月）の見通し

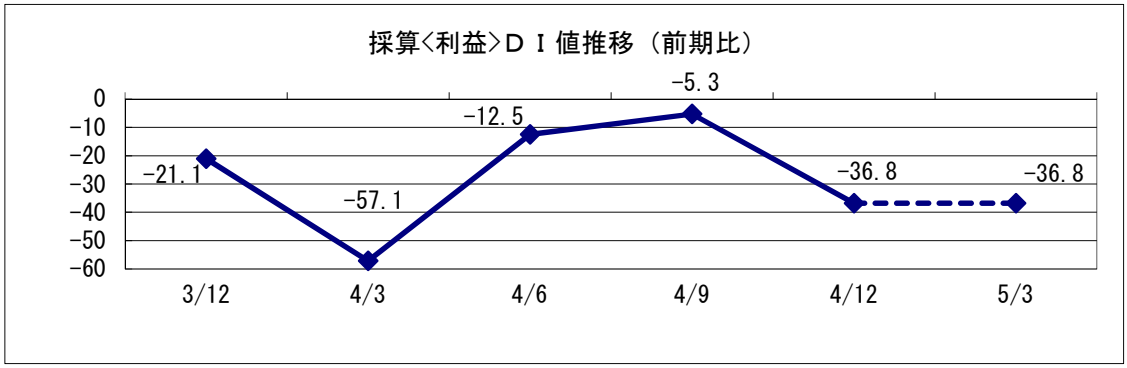


◇　令和5年1月～3月期　の見通し

令和5年1月～3月期　の業況ＤＩ値は、▲ 31.6 と、令和4年10月～12月期 調査より 5.3 ポイント 悪化すると見込まれている。
調査項目では、下記のとおり見込まれている。

完成工事額	ＤＩ値は、	5.3	ポイント 悪化の見込
受注額	ＤＩ値は、	15.8	ポイント 悪化の見込
受注契約残	ＤＩ値は、	26.3	ポイント 改善の見込
採算〈利益〉	ＤＩ値は、	0.0	ポイント 横ばいの見込
資金繰り	ＤＩ値は、	5.3	ポイント 改善の見込
従業員〈含臨時〉	ＤＩ値は、	21.0	ポイント 悪化の見込





＊ 点線は来期（1月－3月）の見通し

◇ 設備投資の実施状況

今期(10月－12月)に実施

順位	件数	項　目
1	3	ＩＴ機器
2	2	車両
3	1	機械設備

来期(1月－3月)に実施予定

順位	件数	項　目
1	3	車両
2	1	建物
2	1	ＩＴ機器

◇ 経営上の問題点（複数回答）

順位	件数	項　目
1	14	人手（人材）の不足
2	9	従業員の高齢化
3	8	原材料費の高騰
4	4	市場規模の縮小
5	3	同業他社との競合

◇今後の経営施策（複数回答）

順位	件数	項　目
1	11	人材確保
2	6	経費の節減
3	5	人材育成
5	1	マーケティング
5	1	広告宣伝の実施

４．卸・小売業（食料品販売）

◇　令和4年10月～12月期　の業況

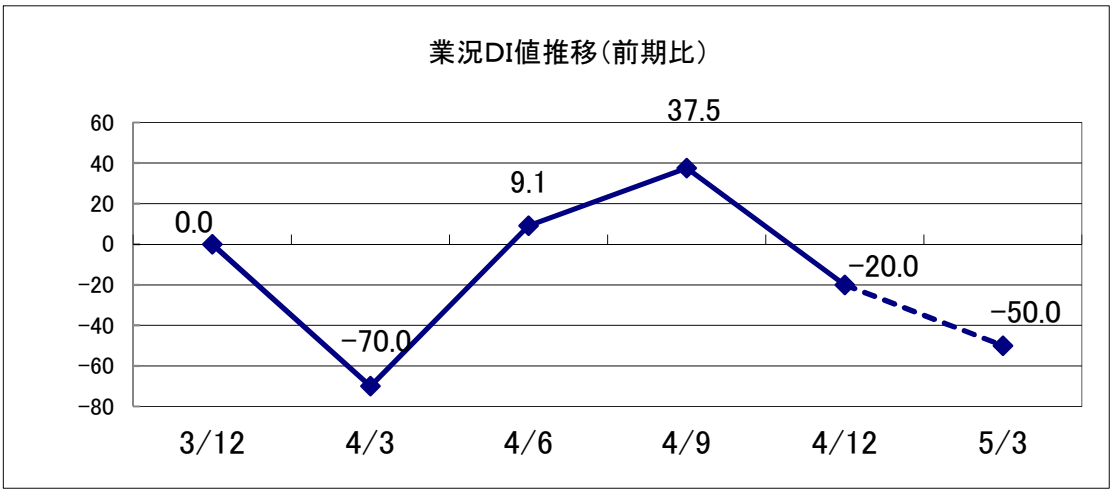
令和4年10月～12月期 の業況ＤＩ値は、 ▲ 20.0 と、令和4年7月～9月期調査に比べ、
57.5 ポイント 悪化した。
調査項目では、下記の結果となった。

売　上　額	ＤＩ値は、	60.0	ポイント 悪化
仕　入　額	ＤＩ値は、	70.0	ポイント 悪化
製品在庫	ＤＩ値は、	55.0	ポイント 悪化
採算〈利　益〉	ＤＩ値は、	40.0	ポイント 悪化
資金繰り	ＤＩ値は、	20.0	ポイント 悪化
従業員〈含臨時〉	ＤＩ値は、	12.5	ポイント 悪化

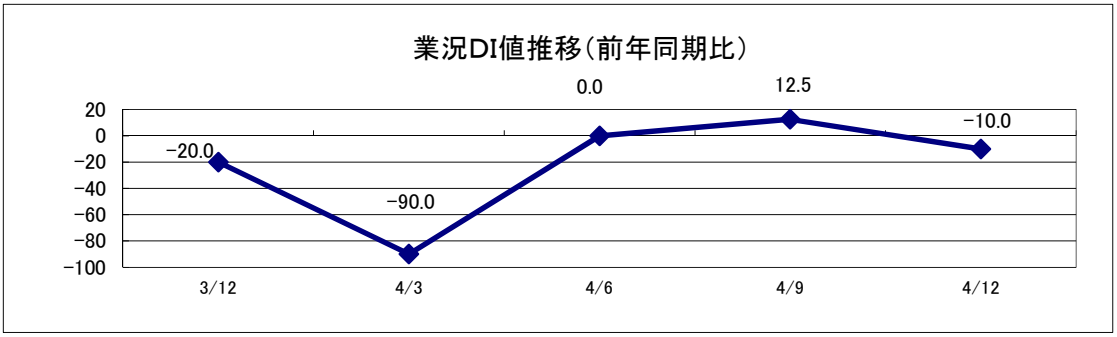
◇項目別ＤＩ値集計結果

	前期比 （令和4年7月～9月に比べて）	来期予想 （令和5年1月～3月の見通し）	前年同期比 （令和3年10月～12月に比べて）
業　況	△ 20.0	△ 50.0	△ 10.0
売　上　額	△ 10.0	△ 50.0	△ 10.0
仕　入　額	△ 20.0	△ 30.0	
製品在庫	△ 30.0	△ 50.0	
採算〈利　益〉	△ 40.0	△ 20.0	△ 20.0
資金繰り	△ 20.0	△ 10.0	
従業員〈含臨時〉	0.0	△ 20.0	

◇業況ＤＩ値の推移



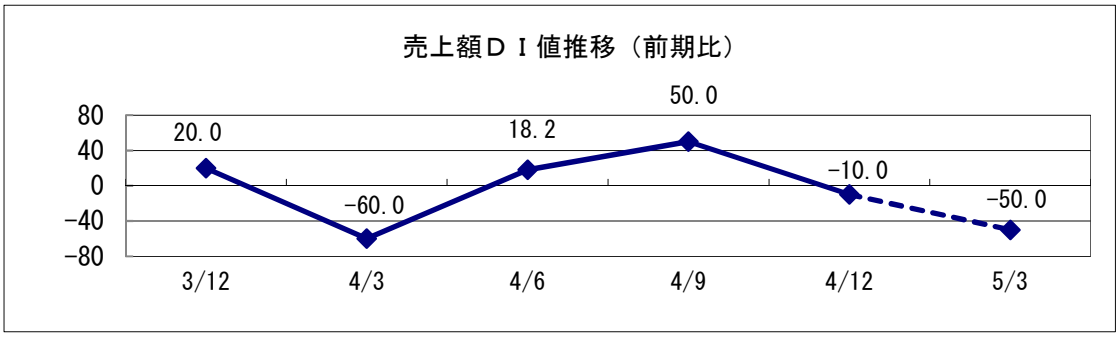
＊ 点線は来期（1月－3月）の見通し

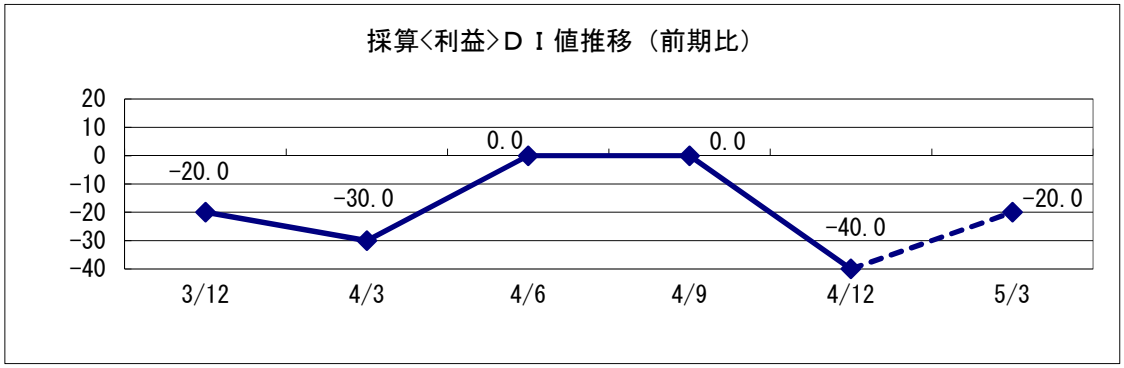


◇　令和5年1月～3月期　の見通し

令和5年1月～3月期　の業況ＤＩ値は、▲ 50.0 と、令和4年10月～12月期調査より 30.0　ポイント 悪化すると見込まれている。
調査項目では、下記のとおり見込まれている。

売上額	ＤＩ値は、	40.0	ポイント 悪化の見込
仕入額	ＤＩ値は、	10.0	ポイント 悪化の見込
製品在庫	ＤＩ値は、	20.0	ポイント 悪化の見込
採算〈利益〉	ＤＩ値は、	20.0	ポイント 改善の見込
資金繰り	ＤＩ値は、	10.0	ポイント 改善の見込
従業員〈含臨時〉	ＤＩ値は、	20.0	ポイント 悪化の見込





＊ 点線は来期（1月－3月）の見通し

◇ 設備投資の実施状況

今期(10月－12月)に実施

順位	件数	項　目
1	2	機械設備
1	2	付帯設備
1	2	建物

来期(1月－3月)に実施予定

順位	件数	項　目
1	2	ＩＴ機器
2	1	車両

◇ 経営上の問題点（複数回答）

順位	件数	項　目
1	6	人手（人材）の不足
2	4	原材料費の高騰
3	2	従業員の高齢化
4	1	建物・機械等設備の老朽
4	1	広告・宣伝力の不足

◇今後の経営施策（複数回答）

順位	件数	項　目
1	3	人材確保
2	2	新事業展開
2	2	経費の節減
5	1	マーケティング

５．卸・小売業（衣料品販売）

◇　令和4年10月～12月期　の業況

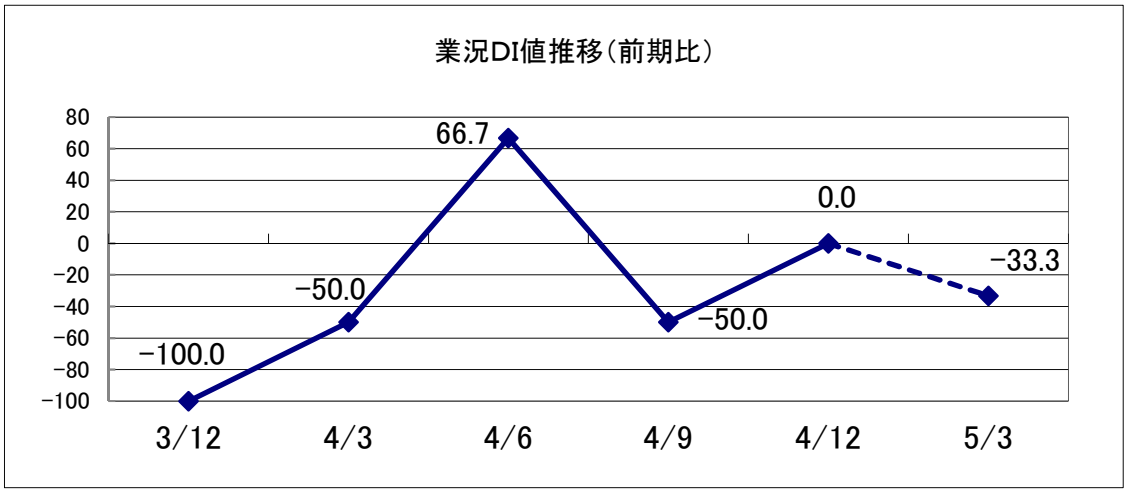
令和4年10月～12月期 の業況ＤＩ値は、　**0.0**　と、令和4年7月～9月期調査に比べ、
50.0　ポイント 改善した
調査項目では、下記の結果となった。

売　上　額 ＤＩ値は、	16.7	ポイント 改善
仕　入　額 ＤＩ値は、	16.7	ポイント 改善
製　品　在　庫 ＤＩ値は、	16.7	ポイント 悪化
採　算〈利　益〉 ＤＩ値は、	50.0	ポイント 改善
資　金　繰　り ＤＩ値は、	50.0	ポイント 改善
従業員〈含臨時〉 ＤＩ値は、	33.3	ポイント 悪化

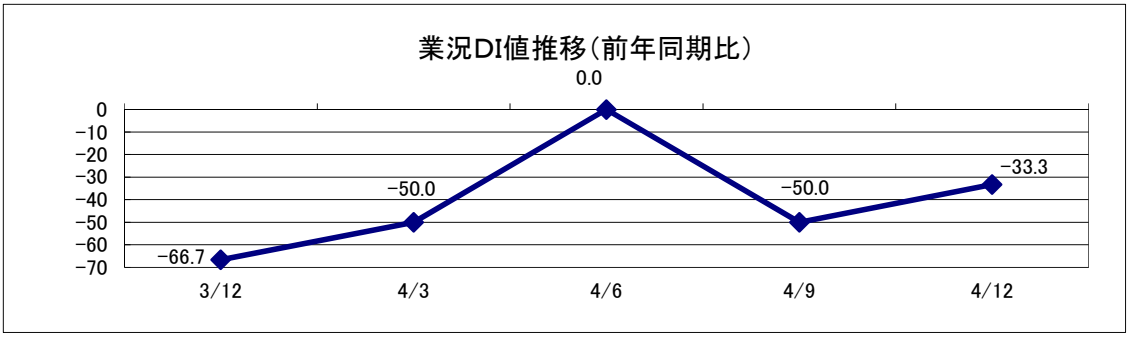
◇項目別ＤＩ値集計結果

	前期比（令和4年7月～9月に比べて）	来期予想（令和5年1月～3月の見通し）	前年同期比（令和3年10月～12月に比べて）
業　況	0.0	△ 33.3	△ 33.3
売　上　額	△ 33.3	0.0	△ 66.7
仕　入　額	△ 33.3	0.0	
製　品　在　庫	△ 66.7	△ 33.3	
採算〈利　益〉	0.0	△ 33.3	△ 33.3
資　金　繰　り	0.0	△ 66.7	
従業員〈含臨時〉	△ 33.3	0.0	

◇業況ＤＩ値の推移



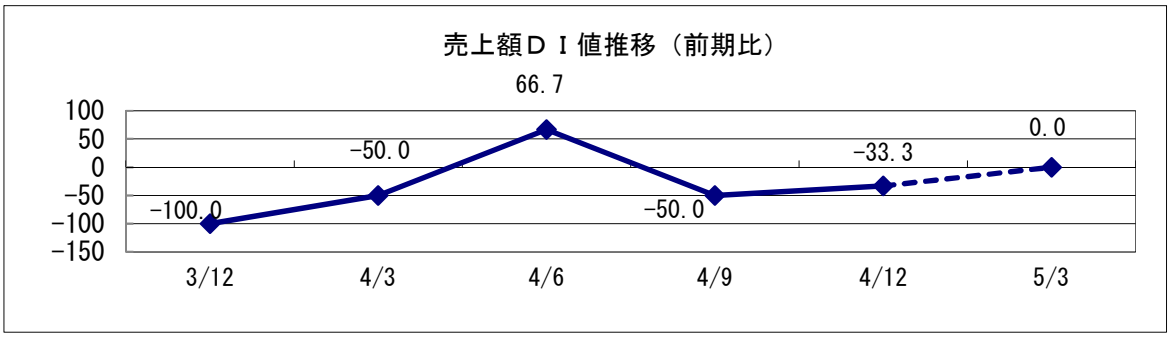
＊ 点線は来期（1月－3月）の見通し

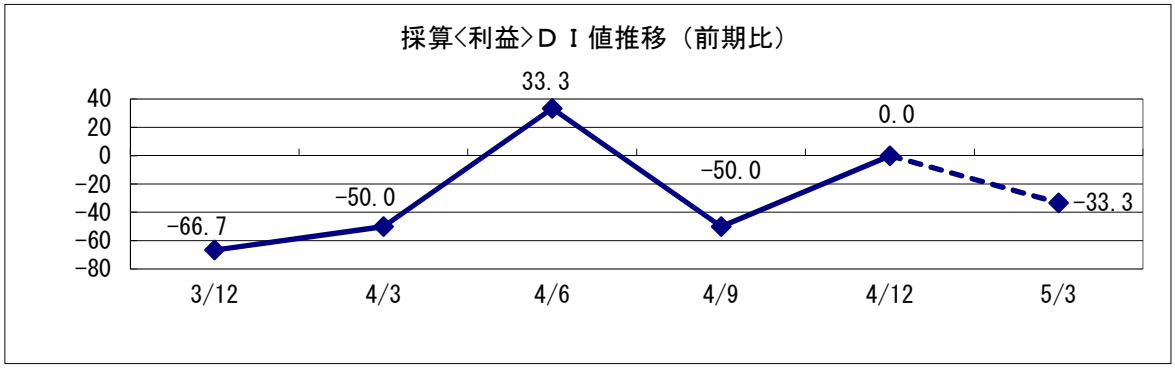


◇　令和5年1月～3月期　の見通し

令和5年1月～3月期　の業況ＤＩ値は、▲ 33.3 と、令和4年10月～12月期 調査より 33.3 ポイント 悪化すると見込まれている。
調査項目では、下記のとおり見込まれている。

売上額	ＤＩ値は、	33.3	ポイント 改善の見込
仕入額	ＤＩ値は、	33.3	ポイント 改善の見込
製品在庫	ＤＩ値は、	33.4	ポイント 改善の見込
採算〈利益〉	ＤＩ値は、	33.3	ポイント 悪化の見込
資金繰り	ＤＩ値は、	66.7	ポイント 悪化の見込
従業員〈含臨時〉	ＤＩ値は、	33.3	ポイント 改善の見込





＊ 点線は来期（1月－3月）の見通し

◇ 設備投資の実施状況

今期(10月－12月)に実施

順位	件数	項目
		予定なし

来期(1月－3月)に実施予定

順位	件数	項目
		予定なし

◇ 経営上の問題点（複数回答）

順位	件数	項目
1	3	市場規模の縮小
2	1	後継者の不在
2	1	建物・機械等設備の老朽
2	1	従業員の高齢化
2	1	原材料費の高騰

◇今後の経営施策（複数回答）

順位	件数	項目
1	2	経費の節減
2	1	広告宣伝の実施
2	1	人材育成
2	1	人材確保

６．卸・小売業（その他販売）

◇　令和4年10月～12月期　の業況

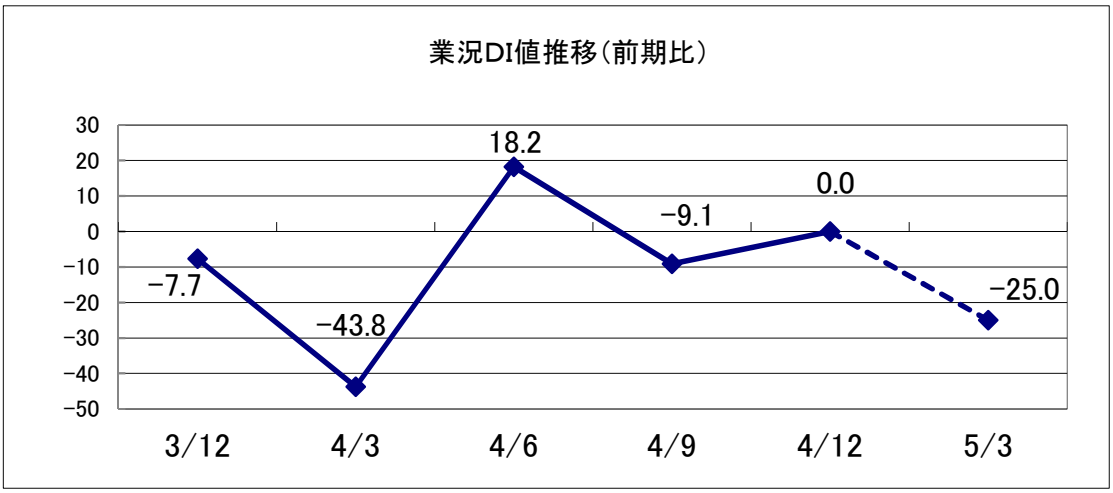
令和4年10月～12月期 の業況ＤＩ値は、　0.0　と、令和4年7月～9月期調査に比べ、
9.1　ポイント 改善した。
調査項目では、下記の結果となった。

売　上　額 ＤＩ値は、	17.4	ポイント 改善
仕　入　額 ＤＩ値は、	26.5	ポイント 改善
製　品　在　庫 ＤＩ値は、	34.1	ポイント 改善
採　算〈利　益〉 ＤＩ値は、	7.6	ポイント 悪化
資　金　繰　り ＤＩ値は、	17.4	ポイント 改善
従業員〈含臨時〉 ＤＩ値は、	9.1	ポイント 悪化

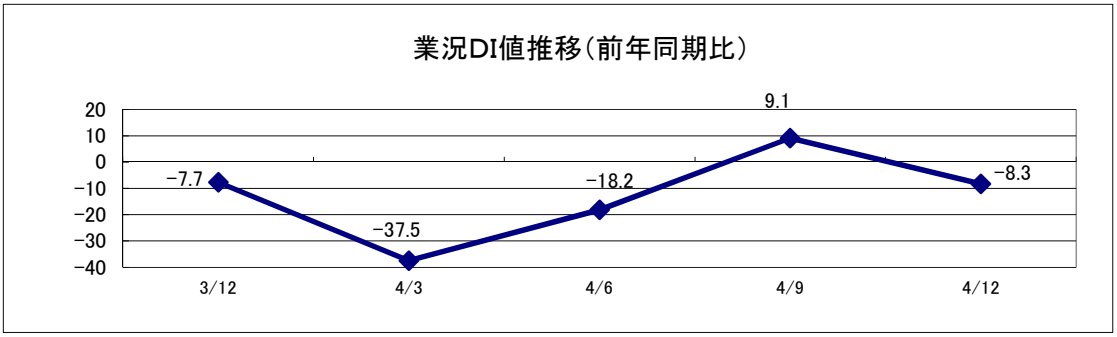
◇項目別ＤＩ値集計結果

	前期比（令和4年7月～9月に比べて）	来期予想（令和5年1月～3月の見通し）	前年同期比（令和3年10月～12月に比べて）
業　況	0.0	△ 25.0	△ 8.3
売　上　額	8.3	△ 33.3	△ 16.7
仕　入　額	8.3	0.0	
製　品　在　庫	25.0	16.7	
採算〈利　益〉	△ 16.7	△ 33.3	△ 16.7
資　金　繰　り	8.3	△ 25.0	
従業員〈含臨時〉	0.0	△ 8.3	

◇業況ＤＩ値の推移



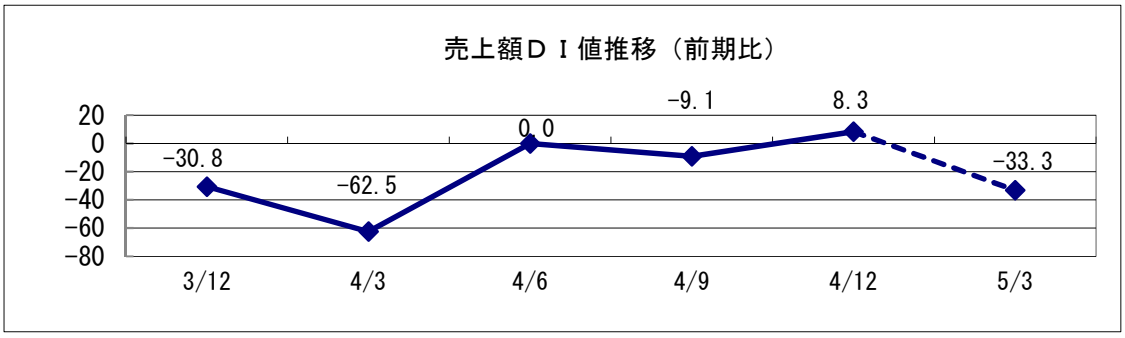
＊ 点線は来期（1月－3月）の見通し

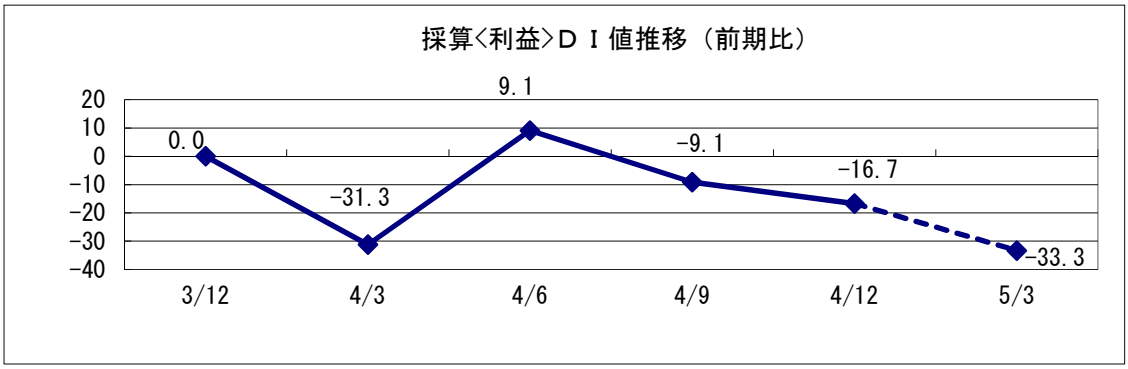


◇　令和5年1月～3月期　の見通し

令和5年1月～3月期　の業況ＤＩ値は、▲ 25.0 と、令和4年10月～12月期 調査より 25.0 ポイント 悪化すると見込まれている。
調査項目では、下記のとおり見込まれている。

売上額	ＤＩ値は、	41.6	ポイント 悪化の見込
仕入額	ＤＩ値は、	8.3	ポイント 悪化の見込
製品在庫	ＤＩ値は、	8.3	ポイント 悪化の見込
採算〈利益〉	ＤＩ値は、	16.6	ポイント 悪化の見込
資金繰り	ＤＩ値は、	33.3	ポイント 悪化の見込
従業員〈含臨時〉	ＤＩ値は、	8.3	ポイント 悪化の見込





＊ 点線は来期（1月－3月）の見通し

◇ 設備投資の実施状況

今期(10月－12月)に実施

順位	件数	項　目
1	2	建物
2	1	車両
2	1	機械設備

来期(1月－3月)に実施予定

順位	件数	項　目
1	1	車両

◇ 経営上の問題点（複数回答）

順位	件数	項　目
1	9	市場規模の縮小
2	5	原材料費の高騰
3	4	建物・機械等設備の老朽
4	3	従業員の高齢化
4	3	同業他社との競合

◇今後の経営施策（複数回答）

順位	件数	項　目
1	4	経費の節減
2	3	広告宣伝の実施
2	3	人材育成
4	2	人材確保
4	2	新事業展開

７．サービス業（自動車修理販売関連）

◇　令和4年10月～12月期　の業況

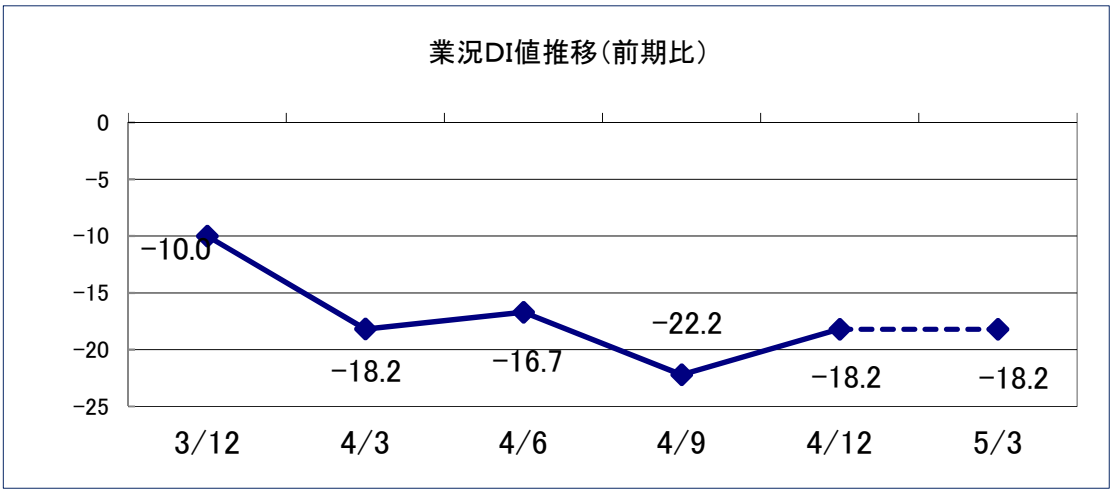
令和4年10月～12月期 の業況ＤＩ値は、 ▲ 18.2 と、令和4年7月～9月期調査に比べ、
4.0 ポイント 改善した。
調査項目では、下記の結果となった。

売　上　額	ＤＩ値は、	24.2 ポイント 改善
仕　入　額	ＤＩ値は、	24.2 ポイント 改善
製　品　在　庫	ＤＩ値は、	11.1 ポイント 改善
採　算〈利　益〉	ＤＩ値は、	11.1 ポイント 改善
資　金　繰　り	ＤＩ値は、	22.2 ポイント 改善
従業員〈含臨時〉	ＤＩ値は、	0.0 ポイント 横ばい

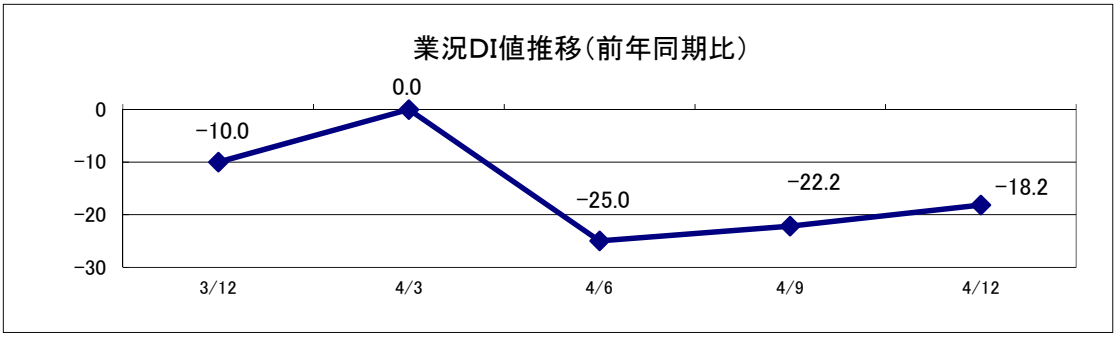
◇項目別ＤＩ値集計結果

	前期比 （令和4年7月～9月に比べて）	来期予想 （令和5年1月～3月の見通し）	前年同期比 （令和3年10月～12月に比べて）
業　況	△ 18.2	△ 18.2	△ 18.2
売　上　額	△ 9.1	△ 27.3	△ 36.4
仕　入　額	△ 9.1	△ 36.4	
製　品　在　庫	0.0	△ 9.1	
採算〈利　益〉	0.0	△ 27.3	△ 18.2
資　金　繰　り	0.0	△ 27.3	
従業員〈含臨時〉	0.0	0.0	

◇業況ＤＩ値の推移



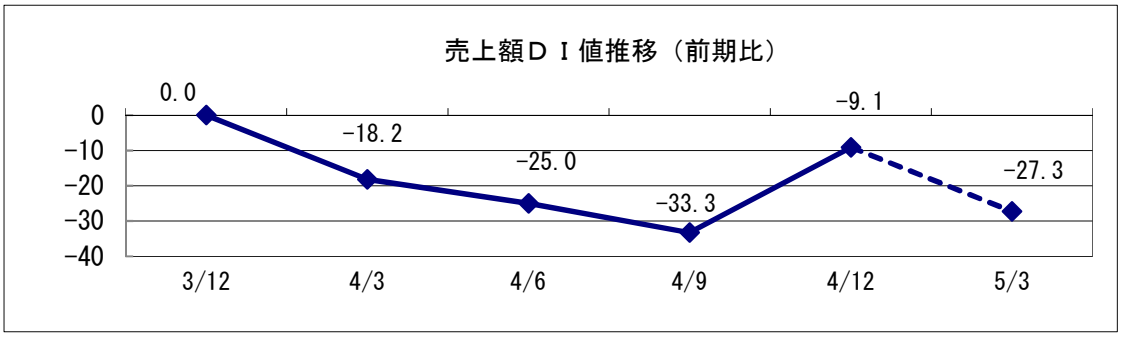
＊ 点線は来期（1月－3月）の見通し

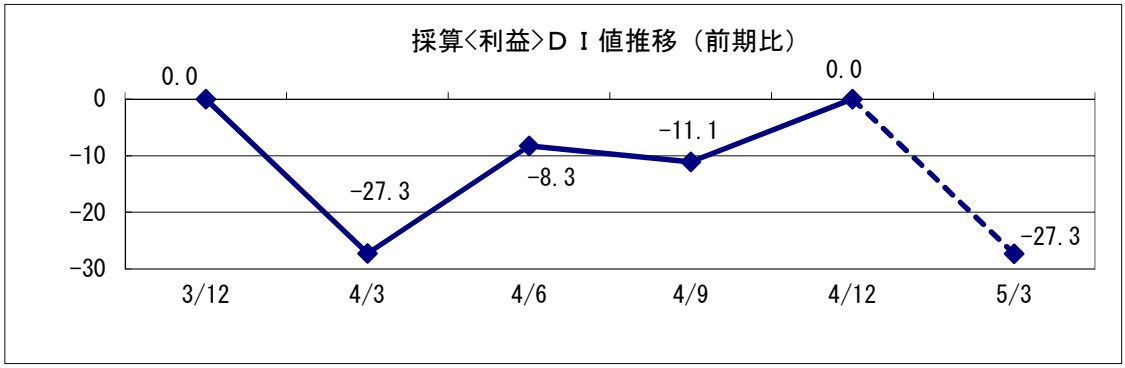


◇　令和5年1月～3月期　の見通し

令和5年1月～3月期　の業況ＤＩ値は、 ▲ 18.2 と、令和4年10月～12月期 調査より
0.0　ポイント 横ばいすると見込まれている。
調査項目では、下記のとおり見込まれている。

売上額	ＤＩ値は、	18.2	ポイント 悪化の見込
仕入額	ＤＩ値は、	27.3	ポイント 悪化の見込
製品在庫	ＤＩ値は、	9.1	ポイント 悪化の見込
採算〈利益〉	ＤＩ値は、	27.3	ポイント 悪化の見込
資金繰り	ＤＩ値は、	27.3	ポイント 悪化の見込
従業員〈含臨時〉	ＤＩ値は、	0.0	ポイント 横ばいの見込





＊ 点線は来期（1月－3月）の見通し

◇ 設備投資の実施状況

今期(10月－12月)に実施

順位	件数	項　目
1	3	ＩＴ機器
2	1	予備

来期(1月－3月)に実施予定

順位	件数	項　目
1	1	建物
1	1	予備
1	1	付帯設備

◇ 経営上の問題点（複数回答）

順位	件数	項　目
1	5	市場規模の縮小
2	4	原材料費の高騰
3	3	従業員の高齢化
3	3	人手（人材）の不足
5	2	建物・機械等設備の老朽

◇今後の経営施策（複数回答）

順位	件数	項　目
1	5	経費の節減
2	4	人材確保
3	3	マーケティング
4	2	人材育成
5	1	新商品開発・リニューア

８．サービス業（その他）

◇　令和4年10月～12月期　の業況

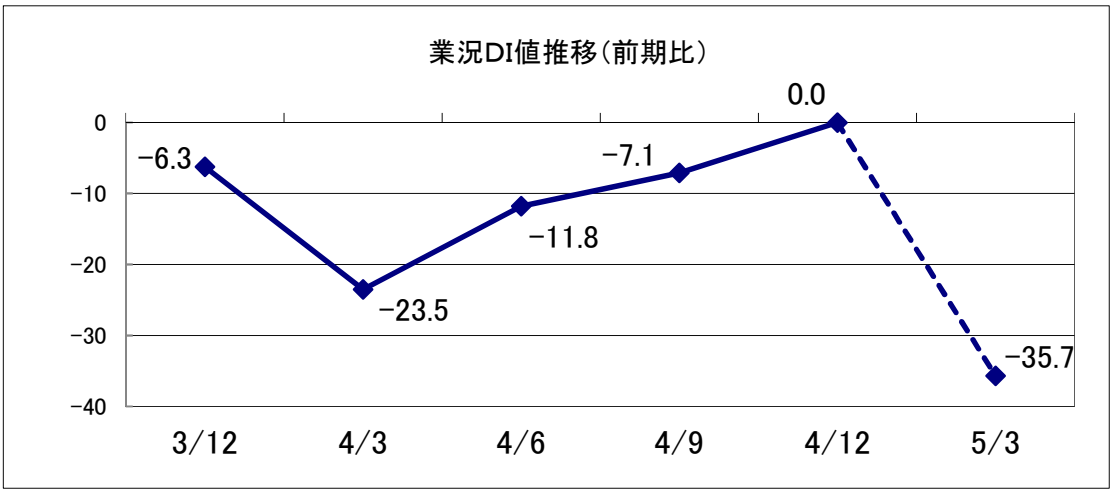
令和4年10月～12月期 の業況ＤＩ値は、　0.0　と、令和4年7月～9月期調査に比べ
7.1　ポイント 改善した。
調査項目では、下記の結果となった。

売　上　額	ＤＩ値は、	7.2 ポイント 改善
仕　入　額	ＤＩ値は、	0.0 ポイント 横ばい
製　品　在　庫	ＤＩ値は、	21.4 ポイント 悪化
採　算〈利　益〉	ＤＩ値は、	7.1 ポイント 悪化
資　金　繰　り	ＤＩ値は、	14.3 ポイント 改善
従業員〈含臨時〉	ＤＩ値は、	21.4 ポイント 改善

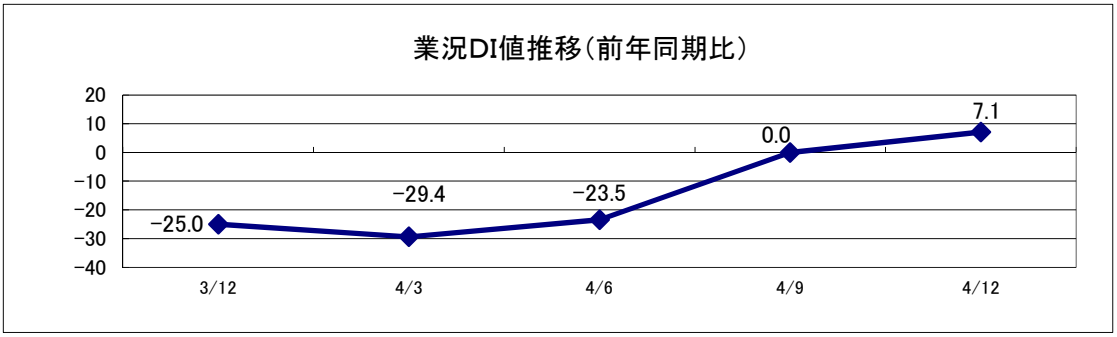
◇項目別ＤＩ値集計結果

	前期比（令和4年7月～9月に比べて）	来期予想（令和5年1月～3月の見通し）	前年同期比（令和3年10月～12月に比べて）
業　況	0.0	△ 35.7	7.1
売　上　額	14.3	△ 35.7	14.3
仕　入　額	7.1	△ 21.4	
製　品　在　庫	△ 14.3	△ 35.7	
採算〈利　益〉	0.0	△ 21.4	7.1
資　金　繰　り	21.4	0.0	
従業員〈含臨時〉	14.3	0.0	

◇業況ＤＩ値の推移



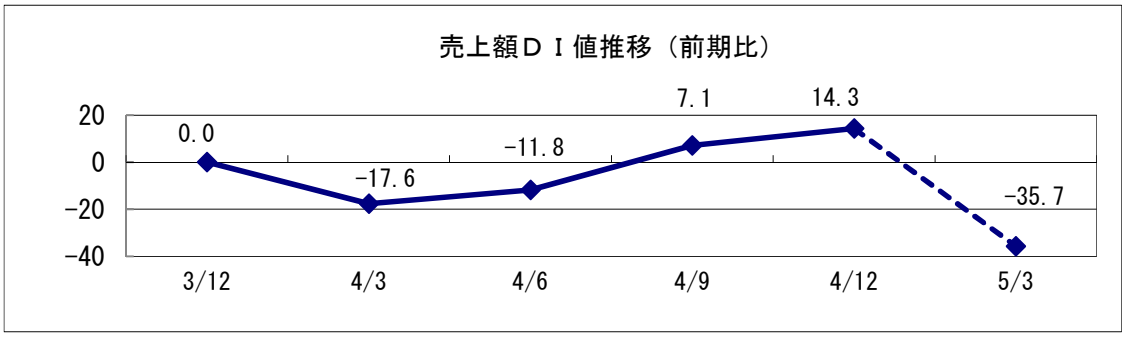
＊ 点線は来期（1月－3月）の見通し

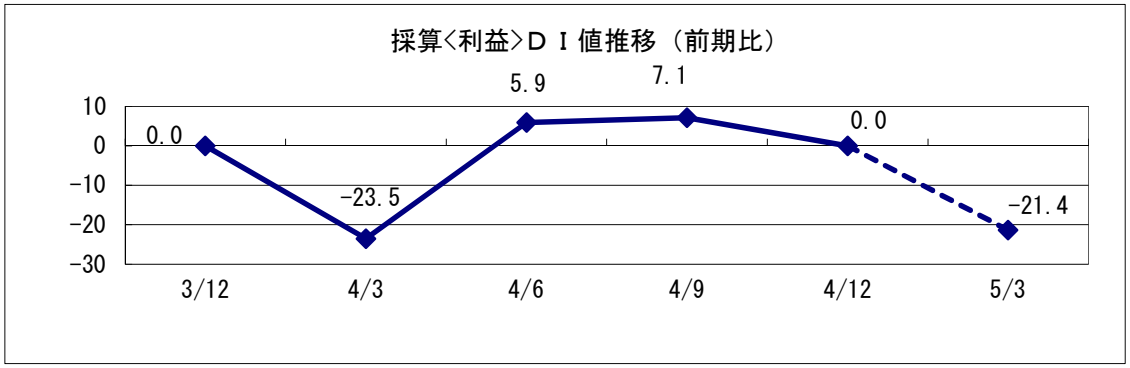


◇　令和5年1月～3月期　の見通し

令和5年1月～3月期　の業況ＤＩ値は、▲ 35.7 と、令和4年10月～12月期 調査より 35.7 ポイント 悪化すると見込まれている。
調査項目では、下記のとおり見込まれている。

売上額	ＤＩ値は、	50.0	ポイント 悪化の見込
仕入額	ＤＩ値は、	28.5	ポイント 悪化の見込
製品在庫	ＤＩ値は、	21.4	ポイント 悪化の見込
採算〈利益〉	ＤＩ値は、	21.4	ポイント 悪化の見込
資金繰り	ＤＩ値は、	21.4	ポイント 悪化の見込
従業員〈含臨時〉	ＤＩ値は、	14.3	ポイント 悪化の見込





＊ 点線は来期（1月－3月）の見通し

◇ 設備投資の実施状況

今期(10月－12月)に実施

順位	件数	項　目
1	1	付帯設備
1	1	土地
1	1	建物

来期(1月－3月)に実施予定

順位	件数	項　目
1	2	機械設備
1	2	建物
3	1	付帯設備

◇ 経営上の問題点（複数回答）

順位	件数	項　目
1	8	原材料費の高騰
2	6	従業員の高齢化
2	6	人手（人材）の不足
4	3	建物・機械等設備の老朽
4	3	同業他社との競合

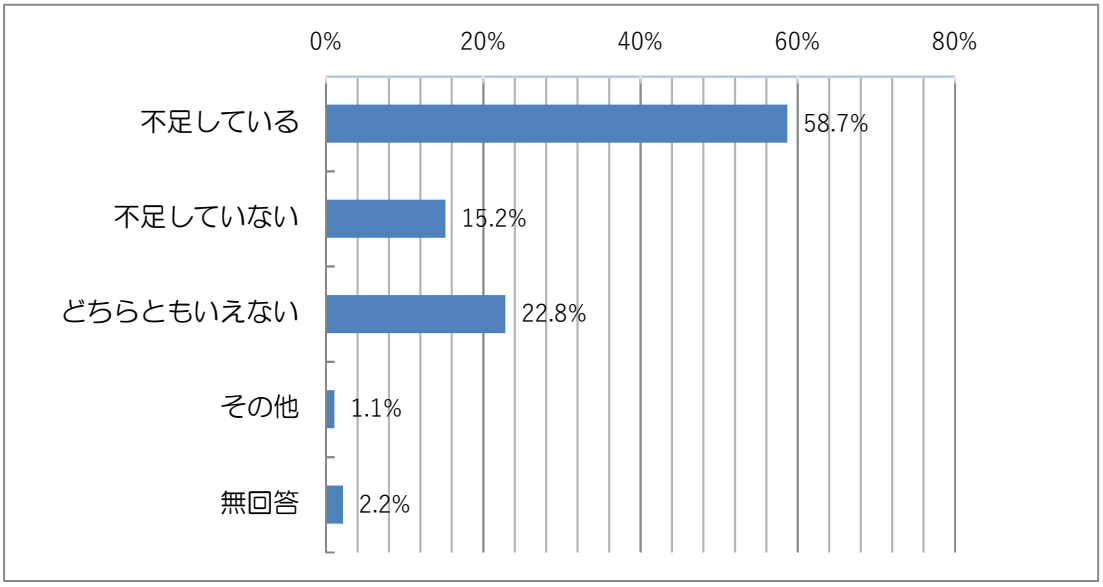
◇今後の経営施策（複数回答）

順位	件数	項　目
1	7	人材確保
2	6	経費の節減
3	4	マーケティング
4	3	人材育成
5	2	広告宣伝の実施

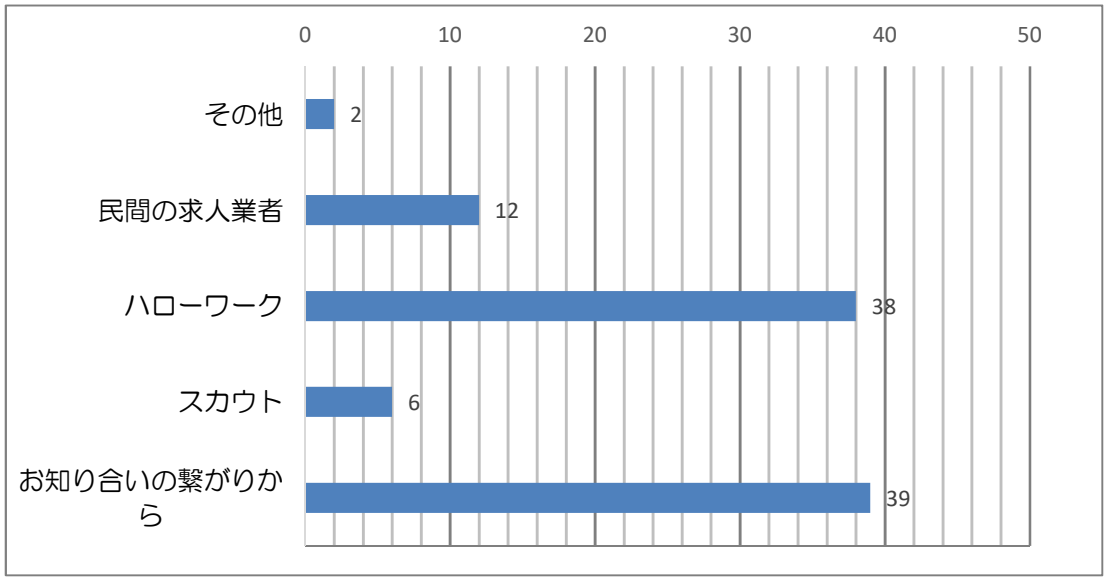
Ⅲ．特別調査

◇中小企業の雇用環境について

・貴社の人手状況についてどのように認識していますか？



・上記の質問で「１.不足している」と答えた方にお聞き致します。
人材確保のためにどのような手段をお考えですか？（複数選択可）



※全業種の回答を集計した結果、『貴社の人手状況についてどのように認識していますか』との問いに対し「不足している」と答えた方が58.7%と一番多い結果となりました。

「不足している」と答えた方に、『人材確保のためにどのような手段をお考えですか』との問いに対しては、「お知り合いの繋がりから」と答えた方が39社と一番多い結果となりました。

その他の意見としましては、「技能実習・特定技能」「ホームページ」がございました。

貴重なご意見誠にありがとうございました。

Ⅳ. 経済市場指数動向

1. 人口・世帯数動向 （ 令和4年12月末 ）

（単位：人、戸）

市町名	人口			世帯		
	今年度	前年同月	前年同月増減	今年度	前年同月	前年同月増減
深川市	19,158	19,656	△ 498	10,488	10,653	△ 165
妹背牛町	2,698	2,764	△ 66	1,361	1,368	△ 7
沼田町	2,892	2,948	△ 56	1,451	1,455	△ 4
幌加内町	1,308	1,332	△ 24	710	722	△ 12
秩父別町	2,297	2,331	△ 34	1,097	1,118	△ 21
雨竜町	2,154	2,214	△ 60	1,053	1,076	△ 23
北竜町	1,674	1,713	△ 39	789	795	△ 6
北空知管内合計	32,181	32,958	△ 777	16,949	17,187	△ 238

2. 労働需給状況 （ 令和4年11月末 ）

（単位：人、%）

	深川分室	全道	前年同月増減・前年同月比		年度初来累計	
			深川分室	全道	深川分室	全道
月間有効求職者数	339	79,571	△ 20	△ 4,309	(3,411)	(776,193)
月間有効求人数	678	94,811	179	8,843	(5,248)	(840,900)
月間有効求人倍率	2.00	1.19	0.61	0.17	(1.54)	(1.08)

（年度初来 令和4年9月～ 令和4年11月までの累計）

3. 建築確認申請 （ 令和4年10月～12月 ）

（単位：件、%）

	当期間	前年同期増減	前年同期比	年度初来	前年同期増減	前年同期比
深川市	17	5	41.67	46	6	15.00
深川市を除く管内６町	7	0	0.00	27	△ 6	△ 18.18
北空知管内合計	24	5	26.32	73	0	0.00

（年度初来 令和4年10月～ 令和4年12月までの累計）

（資料：各市・町）

４．深川金融協会預金・貸出金残高　　（ 令和4年12月末 ）

（単位：百万円、％）

預金		貸出金	
残高	前年同月比	残高	前年同月比
161,846	1.36	47,554	1.72

（資料：深川金融協会）

５．企業倒産状況　（ 令和4年10月～12月 ）

（単位：万円、件）

		当期間	前年同期	増減	年度初来	前年同期	増減	期中業種別
北空知管内	件数	7	12	△ 5	11	18	△ 7	
	金額	85,849	119,752	△ 33,903	110,549	139,835	△ 29,286	

（年度初来　令和4年10月～　令和4年12月までの累計）

６．新車登録台数　（ 令和4年10月～12月 ）

（単位：台、％）

市町名	当期間	前年同期	増減	増減比	年度初来	前年同期	増減比
深川市	91	83	8	9.64	226	290	△ 22.07
沼田町・北竜町	21	12	9	75.00	56	44	27.27
妹背牛町・秩父別町 幌加内町・雨竜町	43	36	7	19.44	112	111	0.90
北空知管内合計	155	131	24	18.32	394	445	△ 11.46

（年度初来　令和4年10月～　令和4年12月までの累計）　（資料：管内ディーラー）

Face to Face

きたしん営業店のご案内

●本　　店（ATM）深川市四条８番１６号 ☎(0164)22-1212
●妹背牛支店（ATM）雨竜郡妹背牛町字妹背牛３８２の８ ☎(0164)32-2401
●沼田支店（ATM）雨竜郡沼田町南一条二丁目5番3号 ☎(0164)35-2525
●納内支店（ATM）深川市納内町三丁目２番１７号 ☎(0164)24-2005
●幌加内支店（ATM）雨竜郡幌加内町字幌加内4699番地 ☎(0165)35-2054
●秩父別支店（ATM）雨竜郡秩父別町字秩父別1272の7 ☎(0164)33-2121
●雨竜支店（ATM）雨竜郡雨竜町字フシコウリウ104番地 ☎(0125)77-2311
●北竜支店（ATM）雨竜郡北竜町字和６の１ ☎(0164)34-2540
●旭川支店（ATM）旭川市神楽４条４丁目２番１４号 ☎(0166)60-3511
●滝川支店（ATM）滝川市大町三丁目１番８号 ☎(0125)22-3311
●西支店（ATM）深川市西町２番２１号 ☎(0164)22-7126
●旭川東支店（ATM）旭川市東光三条二丁目１の２５ ☎(0166)33-9111
●札幌支店（ATM）札幌市中央区大通西11丁目４番地 ☎(011)204-7711
●麻生支店（ATM）札幌市北区北37条西4丁目3番12号 ☎(011)788-6566

サンデーバンキングご利用可能店舗

本店・妹背牛支店・沼田支店・四条出張所・コープさっぽろふかがわ店出張所

店外ＡＴＭ

四条出張所・深川市立病院出張所・コープさっぽろふかがわ店出張所・深川第一病院出張所
（共同運行）

北空知信用金庫
https://www.shinkin.co.jp/kitashin/

深川市四条８番１６号
ＴＥＬ（0164）22-1217
ＦＡＸ（0164）22-6682